

平成 28 年 6 月 30 日

参考資料

神奈川県がシンガポールとの連携をさらに強化！

～ 知事と現地政府機関が覚書を拡充し締結～

6 月 30 日（木）知事がシンガポールを訪問し、シンガポール政府機関との間で連携・協力に関する覚書（MOU）を締結しました。

神奈川県とシンガポールは 2013 年に県関係団体（ ）と現地政府機関が覚書を締結して以降、ライフサイエンス分野での連携が進んでいますが、今回、その範囲を「未病産業の国際展開」や「人材育成」等にも拡大し、連携をさらに強化するため、県と現地政府機関との間であらためて覚書を締結したものです。

【県とシンガポール政府機関とのMOU（覚書）締結式】

- 1 日時：2016 年 6 月 30 日（木）8:15～10:00（現地時間）
- 2 場所：シンガポール科学技術研究庁
- 3 署名者
 - ・神奈川県 黒岩祐治 知事
 - ・シンガポール科学技術研究庁（A*STAR）ラジ・タンプラン 長官
 - ・シンガポール国立大学（NUS）タン・チョー・チュアン 学長
 - ・シンガポール国立大学保健機構（NUHS）ジョン・ウォン 最高経営責任者
（主な同席者）
 - ・WHO（世界保健機関）神戸センター 野崎慎仁郎 上級顧問官
 - ・（公財）実験動物中央研究所 高橋武司 免疫研究室長

< 神奈川県・シンガポール政府機関とのMOU（覚書）の概要 >

【目的】

ライフサイエンス分野等での科学技術の発展を促進するとともに、その実用化・産業化に協力して取り組み、日本・シンガポール両地域の発展を目指す。

【締結主体】

神奈川県、シンガポール科学技術研究庁（A*STAR）、シンガポール国立大学（NUS）、シンガポール国立大学保健機構（NUHS）

【協働合意内容】

・医薬品・医療機器、ヘルスケアICT、ロボット技術、未病コンセプトに基づく技術及びサービス、メディカル・イノベーションスクールを含む人材育成、人口高齢化の分野における連携・協働の実施

【合意のポイント】

・今回のMOU（覚書）では、新たに「未病産業の国際展開」、「人材育成」及び「人口高齢化」分野を協働分野として追加・拡充

一般社団法人ライフイノベーション国際協働センター（2016 年 1 月に解散）



【知事のコメント】

- ・ シンガポールとはこれまでも強い協力関係を作ってきましたが、本日、覚書の締結や政府機関の皆さんとの意見交換を行う中で、あらためて神奈川の取組みに対する先方の強い期待と熱意を感じました。これを機会にシンガポールとの連携をいっそう強化・活用し、超高齢社会の克服を目指す本県の政策「ヘルスケア・ニューフロンティア」をさらに進めていきます。

問い合わせ先

政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室

ライフパ-ション担当課長 足立原 電話 045-285-0038

国際戦略グループ 伊東 電話 045-210-2725